

1
月号

第336号

いっしん

平成25年(2013年)

いかにせば
己が姿の
直くなる
神のところに
そひまつるまで

甘木親教会
初代親先生み歌

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130 発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-622895 / FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://www7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki

頌春



平成二十五年

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

立教一五四年、教祖様一三〇年、甘木親教会布教一〇九年、そして加治木教会布教六十二年の新春を迎えさせていただきました。

昨年、十月三日に親奥様がお国替えになられまして以来、靈之神様となられて、加治木教会の御取次・ご祈念の上を、また信奉者一同の上を、お守りお導き下さってあること存じます。

本年は、教祖一三〇年というお年柄であり、六月十六には連合会での記念集會が開かれ、九月三十日には御本部教祖一三〇年記念大祭に団体参拝をさせていただきます。

記念の行事というものは、信心の喜びでできて行くことが大切です。

親神様のご神慮に、教祖様の申し召しに、靈様方の願いに添い、お喜び・ご安心いただけるような信心を進める内容として、行事や御用に当たらせていただき、信心の成長をはからせていただくことが大切です。共々におかけを蒙らせていただいで行きますよう。

新年を迎えて…P1 御本部布教功勞者報徳祭…P2 み教え…P4
甘木親教会生神金光大神御大祭…P3 布教教会議會…P5 教会行事…P6



教主金光様ご祭主のもとに
お仕えになられた
御本部布教功労者報徳祭

十二月九日(日)、御本部では布教功労者報徳祭が仕えられました。布教功労者報徳祭では、平成二十四年度にお国替えされ、永年お道の御用にお仕えられた全教の先生方のご霊神様が、布教功労者霊神として奉斎されます。

御本部
布教功労者報徳祭
故親奥様のご霊神も
仕えられ、
奉祭される

本部教庁一階展示室において展示されました、平成二十四年度にお国替えされた全教の先生方の「物故布教功労者遺影展」では、加治木教会



教主金光様ご祭主のもとにお仕えになられました布教功労者報徳祭において、加治木教会の親奥様矢野サダ子大刀自之霊神と、もとの佐屋教会(愛知県)長 向江ナツ工先生(加治木教会の霊舎にお祀りされてある)の二柱のご霊神も奉斎されました。



の親奥様(矢野サダ子大刀自之霊神)と、もとの佐屋教会(愛知県)長 向江ナツ工先生の遺影も展示されておりました。
上段右から二枚目が親奥様(矢野サダ子大刀自、下段左から二枚目が向江ナツ工先生です。



甘木親教会 十二月四日(火)
生神金光大神御大祭に
 参拝させていただいて
 上田和也

天気予報では雨もよ
 うということでしたが、
 晴れ間ものぞく良い天



気の中、甘木親教会の生神金光大神
 御大祭に参拝させていただきました
 俵積田教会 崎向真哉先生の車に
 同乗させていただきました、四人で参拝さ
 せていただきました。

安武親先生ご祭主のもと、多くの

先生方で
 ご祭典が
 仕えられ
 ました。
 ご教話
 の前講で
 は、光先
 生のお話
 を聴かせ
 てもらっ
 ました。そ
 の中で、今

年、光先生が顔面神経痛になられ不
 自由になっておられてあった中にも
 学生時代に拳法の部活で顎の骨がず
 れて噛み合わせが良くなかったのが
 顔面神経痛の間に良くなり、病気を
 通しておかげを頂くことができた
 というお話をされたことが心に残りま
 した。

また、光先生には十一月四日の人
 吉教会の御大祭でもお話を聴かせて
 いただき、だんだんと明るい人柄が
 わかり伝わってくるような気がしま
 した。

安武道義親先生のご教話では、お

孫さん方の
 いろいろな
 お話が印象
 に残りまし
 た。私はま
 だ結婚して
 いませんが、
 私も少しで
 も早く結婚
 のおかげを
 頂いて、親
 に孫の顔を
 見せて安心



させてあげなければならぬと考え
 させられました。

ご教話の後、境内で甘木親教会の
 青年会の方から、奥津城に三宝を持
 って行く御用に誘われ、青年会の皆
 さんと一緒に三宝を持ってマイク口
 バスに乗り奥津城に参拝させていた
 だきました。

加治木教会から一緒に参拝された
 皆さんは、弥生会館の食堂で昼食を
 頂かれながら待つてくださっており、
 私は昼食を車の中で頂くこととなり
 ましたが、奥津城で甘木親教会の親
 先生はじめ先生方や主だった信者さ
 ん方と奥津城でお礼ができ青年会の
 皆さんと尊い御用ができました。

そのことを加治木の親先生も喜ん
 でくださり有難いことでした。

また、青年会のバンド隊の指導を
 している方から「来年度の少年少女
 全国大会式典バンドを、甘木親教会
 少年少女会が受けたので、加治木教
 会のバンド隊も一緒に演奏の御用を
 されませんか」とお誘いを受け、私
 もバンド隊で何かの形で御用ができ
 ればと願っています。

教祖様のみ教え

〔「天地は語る」一二九〕

だれでも、不幸災難に遭って困りきっている時に助けてもらったのは、この恩、このおかげを一生忘れられるものかと言うが、日に日に授かっているおかげは、案外知らないでいる。神のおかげは、生きているから死んだからではない、いつも受け通しである。

甘木親教会初代親先生

安武松太郎師のみ教え

親神様は、氏子の信心のあるなしにかかわらずその人の分に応じて愛を注いで下さり衣食住の物をお恵み与えてくださいます。

私たちは、願うおかげが実現して行くことや希望どおりになっていくことのみが、おかげであり幸せになることと思いがちです。

そのようなことを「信心」と思っている人も少なくありません。世の中の大方の人はそう思っておられるようです。

しかし、そのようなことが親神様の願われているほんとうの「信心」ではありません。ほんとうの「おかげ」でもないのです。

私どもが、毎日当たり前に、目が覚め、体を動かすことができ、新陳代謝もでき、仕事ができ、生活ができていますが、そういうことがあることが広大なお恵み（おかげ）なのです。

その受けているお恵みに比べれば、私たちの心の中に生まれてくる大きな願いや希望は小さなことかも知れません。

私たちが、当たり前前に生活ができているその基盤を支えている、食糧・衣料・住環境・空気・水・地球・太陽・宇

宙……。こんな豊かな世界を生み出すには、いったい何年(何十億年)かけて、どれだけの労力があつたのであるでしょうか。

私たちに役立つわずかな物でも多くの労力を必要として生み出されます。私たちが当たり前前に考えてしまっている生活の基盤の支えは、どれだけ偉大で広大なものか計り知れません。

その無限とも言える労力の元にあるものが、親神様であり、与えて止まないご愛情・ご慈悲・ご神徳(御徳)でありましょう。それが親神様であり親心(神心)でしょう。

安武松太郎親先生は、「願いとは正反対の結果となり、辛酸をなめると、闇の中に光明を確かに明らかに認められず、ついには信心の方向を間違える、それはおかげを信じ、親神様を信じていないからであります、真実の親神様の思し召し御徳を知らないからであります(要旨)」と教えられています。

加治木教会の信心の源・礎(いしずえ)でもある矢野クワ刀自が入信十年目の大患に九死一生のおかげを受けられたのも、困窮のただ中にあり倒れかけていた家が、だんだんと尽きぬおかげを積み重ね、村一番と言われるほどまでになって行くことができたのも、「親神様を信じ真実の親神様の思し召し御徳を知って行く」信心の稽古を進めて行かれたからです。

「願うおかげ実現、希望どおりになること」で始まる信心も、永遠の確かなほんとうのおかげを頂こうとするならば、親神様の御立場に立た、ほんとうの信心にお育てをいただいて行くことが大切です。

「案外知らない」親神様のお恵みと「う」おかげ」を自覚しなおし、感謝と喜びの祈りを気づいたときにはいつも捧げ、親神様から「恵みがいのある与えがいのある氏子だ」とお気に召される信心の稽古に心がけ信心の歩みを進めて行きましよう。

(教会長)

加治木教会において 布教協議会開かれる

十二月十三日(木)

今年度の連合会行事も最終盤を迎え、十二月十三日(木)加治木教会において布教協議会が開かれました。

県下の四地区と連合会の各種団体の代表の教師・信徒九名が出席し、平成二十四年度の活動報告と会計報告があり、さらに平成二十五年度の活動方途と予算案の検討が行われました。



さらに、連合会活動についていろいろな意見が活発に出され協議されました。

鹿児島地方連合会みんなで、取り組む「百日信行取組表」についての説明もありました。

「百日信行取組表」(B4版)は教会に準備してありますので持ち帰って信行に取り組みたくさん〇マルをつけて下さい。

教祖130年 生神金光大神大祭 奉迎信行 100日信行 月別記録表

[氏名:] ()年()月

① 目が覚めたときの命のお礼	② 排便・排尿時にお礼	③ お水を頂くとき、使うときにお礼	④ 「食事訓」を朝・昼・夜、唱える	⑤ 家族勢をそろえての日参、御用	⑥ 車の乗り降り時にお礼とお願	⑦ 朝・夜、家で家族をそろって御折念	⑧ 人の悪口を言わない	⑨ 人を責めない	⑩ 腹を立てない	⑪ 本を読む 一日に一度は、金光教の教えの
()月 / ()日										
1										
2										
3										
4										

平成二十五年六月十六日(日)に開催予定の連合会主催「布教一三〇年記念集会」が開かれる「加音ホール」(始良市加治木町)の予約申し込みも済まされました。



加音ホール



少年少女会・信徒会
歳末感謝パーティー
開かれる

十二月二十二日(土)の月例祭後、恒例の歳末感謝パーティーが開かれました。

この一年を元気に過ごさせていただいた感謝の祈りささげて、みんなで楽しいひとときを過ごさせていただきました。

少年少女会員により、青年会員・信徒の皆さんのお手伝いで、美味しそうなケーキが手作りされました。



信徒会の皆さんが、早い時間から準備された熱々の豚汁を頂きました。去年までのクジ引きプレゼントは、持ち寄りの交換会となり、どんなプレゼントが当たるか期待や驚きがあり楽しいひとときとなりました。吉屋照子さんと小屋敷康子さんによる舞踊は、時間の経つのも忘れるほどでした。



パーティー前に確かめてみると動
かなくなっていたカラオケ機も、直
前までに復帰して、活躍してくれま
した。
昨年までは、歳末感謝パーティー
で舞踊を鑑賞されるのをとても楽し
みにしてありました親奥様は、霊様
となられました。霊舎前のお写真
を見ていると一緒に楽しんでおられ
るような気がしました…。



あしあと

加治木教会行事記録

12月

- 1(土) ●報徳月例祭 併せて 10時半
立教記念祭・新穀感謝祭後、納骨)
- ” 吉屋家 霊祭
- 3(月) 甘木親教会御大祭 第一日
- 4(火) ●甘木親教会御大祭 第二日 参拝
- 9(日) 斎掃 御用 10時
- ” 御本部布教功労者報徳祭
- 10(月) ●^{斎掃先}月例祭 10時半
^{大神様}
- 13(木) (連布教協議会) ^(斎掃) 10時半
- 16(日) 朝参拝日 6時
- 21(金) 斎掃 御用 10時
- 22(土) ●月例祭 共励会 13時半
- ” ●感謝パーティー 17時より
- 29(土) 斎掃 御用 10時
- 30(日) ●越年祭 13時半

ご霊神様のおまじり

一月

- 中村宗吉之霊神(4日)昭和61年
- 内村ハル工之霊神(6日)昭和59年
- 有馬幸子之霊神(9日)平成16年
- 西本五男之霊神(11日)平成15年
- 前田正蔵之霊神(13日)昭和39年
- 瀬戸セミ之霊神(14日)昭和56年
- 小屋敷 勝之霊神(14日)平成1年
- 信國鈴子之霊神(20日)平成5年
- 中島ふさ之霊神(20日)平成16年
- 福山瑞枝之霊神(20日)平成21年
- 柳園義男之霊神(24日)昭和8年
- 本中野イセマツ之霊神(25日)昭和59年
- 桐野仲助之霊神(27日)昭和21年
- 瀬尾 清之霊神(27日)昭和41年



「先祖の」霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)での
お働きあつての今日の私たちであります。
立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんして
お礼を申し上げます。
教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の
奉てんを準備しています。

一月三日(木)

甘木親教会年頭参拝

出発 午前七時頃

一月六日(日) 十時半より

少年少女会 鏡開き・七草祭

※お祭りのあと、ぜんざいと七草たこ焼きを
作ります! 書初め用習字道具持参してね!

一月十日(木) 十時半より

加治木教会 月例祭に併せて

成人感謝祭 奉仕

※成人者、玉串奉奠・記念品授与。

一月二十七日(日) 十時より

場所 加音ホール(会議室)

鹿児島地方教会連合会

定期総会

一月五日(土) 二月四日
寒中一斉信行

ご祈念・研修 午前五時二十分・午前十時
ご祈念のみ 午後四時・午後九時

教会行事

..... 1月

1(祝) ●元日祭 正午

3(木) 甘木親教会年頭参拝

6(日) 少年少女会「鏡開き」10時半

9(水) 斎掃御用 10時

10(木) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半

併せて 成人感謝祭

17(木) 若婦人会 13時半

20(日) ●朝参拝日 6時

21(月) 斎掃御用 10時半

22(火) ●月例祭・共励会 13時半

●夜の月例祭(兼青年会) 20時

24(木) 26(土)

少年少女会連合本部 理事会(教会長)

27(日) 連合会定期総会(加音ホール) 10時

31(木) 斎掃御用 10時半

《未定行事》

※若婦人会

一月二十日(日) 午前六時

朝参拝日 毎月 第三日曜

家族そろっておかげを蒙らせて
いただくことを目標にしましょう。

..... 2月

1(金) ●報徳月例祭 10時半

4(月) 甘木親教会 初代親先生立日

10(日) ●月例祭 10時半

12(火) 矢野政美大人立日(ご祈念) 10時

17(日) 甘木親教会報徳祭 11時

上荒田教会 報徳祭 11時

18(月) 甘木親教会「同釜会」

21(木) 斎掃御用 10時

22(金) ●月例祭・共励会 13時半

●夜の月例祭(兼青年会) 20時

23(土) 御用奉仕

24(日) ●加治木教会 報徳祭 11時

28(木) 斎掃御用 10時

《未定行事》

※若婦人会

※多良木教会報徳祭

※少年少女会

加治木教会 バンド練習会

今年六月十六日(日)加音ホール小ホールで
連合会教祖百三十年大会が開かれます。
みんなで発表できるように練習しましょう。